

起業へ第一歩

未来塾が開校

起業や新分野への進出を目指す人を支援する「とやま起業未来塾」の開校式が6日、

富山市高田の県総合情報センターであり、39人が塾生として一歩を踏み出した。

県新世紀産業機構が県の委託を受けて開き、今年で5年目。開校式で、同機構名誉会長の石井知事があいさつ。塾長の鈴木晴コーセル会長が訓話を述べた。起業アドバイザー

を務める県内の経営者や、主任講師となる中小企業診断士が紹介された。

塾生39人は、創業・新分野進出、コミュニケーションビジネス、地域づくりリーダー養成の3コースに分かれ、11月まで経営に必要な知識や起業プランの作成などを学ぶ。